

対象国の条件：地熱資源を有する国

研修コース番号：201984852-J002

案件番号：201984852

主分野課題：資源・エネルギー/再生可能エネルギー

副分野課題：

使用言語：英語

**案件概要**

このコースはオーナー側の立場で掘削計画の策定および管理ができる掘削マネージャーを養成する（ドリラーの養成ではない）。6週間程度のコースの中で、掘削マネージャーに必要な掘削技術の基礎知識、ロジスティックス、契約、掘削失敗事例とその対策等について学び、最後に演習として掘削計画を作成する。掘削失敗事例については、日本の例を取り上げ、採られた対応と教訓を事象（逸泥、暴噴等）毎に紹介する。

**目標/成果**

**対象組織/人材**

**【案件目標】**

掘削計画の立案とオペレーション管理に係る自国の実施体制強化に向けた取り組みをアクションプランに作成する。なお、掘削を民間委託している国の研修員は、掘削コントラクターへの発注とモニタリングを行う実施体制の強化についてまとめる。

**【対象組織】**

地熱資源開発を担う公的機関

**【対象人材】**

原則、実務経験3年以上を有する中堅エンジニア

**【成果】**

- 掘削オペレーション管理及び掘削契約管理をするのに必要な知識を習得する。
- 掘削計画を策定、コントラクターに発注するのに必要な知識を習得する。

**内 容**

**【事前活動】**

カンントリーレポートの作成

**【本邦研修】**

- カンントリーレポートの発表
- 掘削技術、掘削機器、掘削パラメーター、検層、HSE、ロジスティックス、掘削コントラクター契約に関する講義
- 掘削コントラクターのモニタリング、掘削失敗事例に関する講義
- 地熱掘削現場の視察
- 掘削計画の作成（演習）
- アクションプランの作成・発表

**【事後活動】**

アクションプラン実践、報告（帰国後もアクションプランの実践、各種掘削に対する技術的アドバイスを提供する）

**本邦研修期間**

2019/7/7～2019/8/9

**担当課題部**

産業開発・公共政策部

**所管国内機関**

JICA九州

**関係省庁**

**実施年度**

2019～2021

**主要協力機関**

調整中

**特記事項  
及び  
ホームページ**